

2022年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 第5回理事会 議事録

- 1 開催日時 2023年1月18日(水) 午後7時00分から午後8時33分まで
- 2 開催場所 富山県総合体育センター 小研修室
- 3 理事総数 23名
- 4 出席者 (1) 出席理事14名 荻原隆夫、深松篤夫、松倉弘英、廣川知巳、構富士雄、杉本賢二、亀井隆之、石山達也、荒木恒治、前坂宣明、梁瀬秀人、長岡紘一、水口明博、松元健悟
(2) 欠席理事 9名 野上浩太郎、牧田和樹、山崎 均、丹羽昭雅、白江成吉、竹田雄介、酒匂博臣、大川信行、野尻晴一
(3) 出席監事 1名 山田智史
(4) 出席事務局1名 山木葉子、中島仁美
- 5 議 事
議案第1号 第7回全日本社会人0-40・0-50バスケットボール選手権大会準備委員会の設置について
- 6 会議内容
 - (1) 荻原代表理事・副会長挨拶
前回の理事会(11月15日)以降、引き続き、新型コロナウイルス感染症の対策を講じて、U12やU15のリーグ戦が開催されているほか、新年に入ってからには県高校新人大会が開催されている。
昨年末に北信越ブロックの社会人大会やウインターカップ、新年早々に全国U15選手権大会が開催され、県代表としての出場したチームは、それぞれ健闘したものの初戦突破とはならず残念であったが、今後、更なる奮起を期待したい。
一方、アメリカにおいては、NBAの八村君や馬場君が大いに活躍をされており、頼もしく感じている。
このほか、Bリーグの富山グラウジーズにおいては、チームの戦績が低迷していることなどから、先日、ヘッドコーチの契約が解除されるなど、不安定な状況ではあるがチームの立て直しを期待している。
本日の理事会は、再来年度に本県で予定されている全国大会の開催に向け、準備を担当する特別委員会の設置についてお諮りするので審議願いたい。
 - (2) 理事会成立
構常務理事が理事の出席状況として、理事総数23名中、出席理事12名(最終出席理事は14名)であり、定足数を満たしていると報告する。
 - (3) 議事の経過の要領及びその結果
議長は定款第35条及び基本規程第11条第3項の規定等により、荻原代表理事・副会長が議事進行を務める。
◆議案第1号 第7回全日本社会人0-40・0-50バスケットボール選手権大会準備委員会の設置について
議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明する。その後、特に質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。
 - (4) 報告・協議事項
◆一般財団法人富山県バスケットボール協会会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について

松倉専務理事から定款第27条第6項の規定により、会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について報告する。

◆専務理事、各委員会等からの連絡・報告について

➤松倉専務理事から、別冊資料を基に説明する。(JBAブロック別連絡会報告、JBA全国専務理事連絡会報告、富山県総合体育センター運営協議会報告、各種表彰等推薦、とやまバスケフェスティバル、審判謝金の改訂、2023年度事業計画、2023年度D-fund申請、2023年度予算要求、県協会ホームページ修正)

- ・FIBAワールドカップ2023に向け、県内におけるPRに努めている。
- ・2024年度から登録制度が一部改訂されるほか、登録や移籍に関するルールが緩和される予定である。(具体的には、各大会における要項で定め適用)
- ・コンプライアンス推進に関する研修会の内容を説明し、役員間の理解を深める。
- ・射水市における地域移行スポーツ団体について、日本中学校体育連盟における見解を確認したので情報共有を図る。
- ・北信越ブロックのU18リーグは、2023年度から実施予定である。
- ・初めてのフェスティバルの開催に向け準備を進めており、協力願いたい。
- ・審判謝金については、審判委員会との協議のほか、大会開催関係者への謝金など、多くの課題があり、今後、検討していくこととする。
- ・2023年度における事業計画の確認、D-fundの申請、予算の要求について期日までに対応願いたい。

➤杉本理事(総務)から、別冊資料を基に説明する。(賛助会費の納入状況のほか、今後の予定として市町村協会との意見交換会及び籠球懇話会を2月25日に開催)

➤松倉専務理事(審判)から、別冊資料を基に説明する。(2023年度新規B級審判員)

➤荒木理事(指導者養成)から、別冊資料を基に説明する。(公認コーチリフレッシュ研修のほか、公認コーチ資格取得講習会の状況やJBA全国指導者養成委員長会議の報告)

- ・全国の中でも本県における女性の公認コーチの比率が低いことから受講促進に取り組むほか、今後、キッズサポーターを養成していく。

➤前坂理事(医科学)から、別冊資料を基に説明する。(3月11日に医科学講習会の開催)

- ・成長期における脚の怪我が大人になって影響しているようなので、広くPRし参加を募るよう意見がある。

➤梁瀬理事(U18)から、1月8日から県高校新人大会を開催しているほか、2月11日、12日に北信越高校新人大会が長野県で開催される旨を説明する。

➤長岡理事(U15)から、全国U15選手権大会における戦績を説明する。

➤水口理事(U12)から、別冊資料を基に説明する。(県春季大会、北信越大会)

- ・今年度から全国とブロックの予選会を1つの大会(春季)で行うこととなる。
- ・全国大会とブロック大会への推薦チームは兼ねることができないことから、ブロック大会へは2位以下のチームを推薦する。

➤松元理事(車いす)から、別冊資料を基に説明する。(あいの風大会)

- ・大会運営に当たり、審判及び審判補助員の派遣に協力願いたい。

(5) その他

➤FIBAワールドカップ2023をPRするホームページ上のバナーについて、バスケットボール関係の個人的なホームページを活用してPRしてもよいか?

→ JBAに確認した後、回答する。

➤TBA育成センター(U12)の活動として、1月下旬に4地区交流大会を、2月に北信越ブロックの活動を予定している。

本理事会の議案等全ての審議が終了したので、午後8時33分に構常務理事が閉会を宣言し解散する。